
2023 年度 関東学生水球リーグ戦

兼 第 99 回日本学生選手権水泳競技大会<水球競技>

関東支部予選会 実施要項

<主催> 公益財団法人日本水泳連盟 学生委員会 関東支部

<主管> 神奈川県水泳連盟、埼玉県水泳連盟、千葉県水泳連盟、東京都水泳協会

<期日> (男子 1・2 部) 5 月 7 日(日)、13 (土)、14 日(日)、20 日(土)、21 日(日)、27 日(土)、
28 日(日)、6 月 3 日(土)、4 日(日)、11 日(日)、24 日 (土)、25 日 (日)
上記期間内にて実施
(女子) 同上日程内にて実施

<会場> 日本体育大学健志台プール、早稲田大学所沢プール、成蹊大学プール、
慶應義塾大学日吉プール、国士舘大学世田谷プール、秀明大学プール (予定)

<競技方法>

(1) リーグ構成

- ① 男子は、2022 年度関東学生水球リーグ戦の結果に基づき、上位 8 チームを 1 部、それ以外のチームを 2 部とする 2 部構成とする。
- ② 女子は、参加チーム数に応じて構成を決定する。
- ③ 前年度参加チームの不参加が事前に確認できた場合は、不参加チームの下位のチームの順位を繰り上げる。不参加チームが次年度若しくはそれ以降再び参加する場合は、全参加チームの最下位に位置付ける。

(2) 試合形式

- ① 男子 1 部については、2022 年度学生リーグ順位を適用し 8 チームによる 1 回戦の総当り戦を行い、さらに上下 4 チームによる順位決定戦を行う。
- ② 男子 2 部については、2022 年度学生リーグ順位を適用し AB の 2 グループに分け 1 次リーグとして各組にて 1 回戦の総当り戦を行い、さらに上位 4 チーム、下位 6 チームによる順位決定戦を行う。
- ③ 各リーグ最終順位決定後、1 部 7 位と 2 部 2 位、1 部 8 位と 2 部 1 位が 1 回戦の入替戦を行い、その結果に基づき次年度のリーグ構成および第 99 回日本学生選手権水泳競技大会<水球競技>関東支部出場権獲得チームを決定する。
- ④ 女子については、2022 年度学生リーグ順位を適用し 7 チームによる 1 回戦の総当り戦を行い、さらに順位決定戦を行う。

⑤ 試合時間はすべて8分×4P（インターバル2分、3分、2分）とする。

(3) ゲーム形式

① 1次リーグでは勝ちを3点、**同点の場合はPS0を行いPS0勝2点、PS0負1点**、負けを0点とする勝点制により順位を決定する。

② 2チームの勝点が同点の場合は、対象チームの直接対戦成績により順位を決定する（タイブレークシステム）。

③ 3チーム以上の勝点が同点の場合は、対象チーム間の対戦結果で順位を決定する。まず対象チーム間の勝点、その次に得失点差、そして総得点を比較する。このとき、対象チームが2チームに減った段階で、上記②を適用する。

④ 順位決定戦・入替戦において第4ピリオド終了時に同点の場合は、(公財)日本水泳連盟水球競技規則に則りペナルティシュート戦にて勝敗を決定する。

⑤ いずれの試合も15点差がついた時点でコールドゲームとし試合を終了する。

ただし、第2ピリオド終了までは実施する。

⑥ 試合不成立の場合は、不参加または失格したチームを0対15にて不戦敗（コールドゲーム）とする。

(4) 第99回日本学生選手権水泳競技大会<水球競技>関東支部出場権

男子は本リーグ戦の入替戦後の上位5チーム+1チーム（開催支部枠）を、第99回日本学生選手権水泳競技大会<水球競技>関東支部出場権獲得チームとする。ただし、第98回大会上位4チーム（シードチーム）を除く。関東支部開催の場合は開催支部枠が1枠を与えられる。

女子については本リーグ上位3チームを出場権獲得チームとする。ただし第98回大会上位2チーム（シードチーム）を除く。（西日本枠3に満たない場合は東日本枠に割当）。

(5) 組合せ

申込締切後、事務局より各チーム宛に連絡する。

<グラウンドルール>

(1) ベンチには6名までの交代選手、監督1名、コーチ・チームオフィシャル2名が入ることが出来る。監督・コーチ・チームオフィシャルは本部にて交付される役員証を着用の上ベンチ入りすること。監督は正装・チームユニフォーム等品位ある衣服を着用すること（襟付きシャツ、長ズボン）。

(2) メンバー表は、試合開始60分前までに本部席に提出すること。メンバー表にはベンチ入りする監督名を記入すること。

(3) 帽子は組合せ表の左側のチームを白、右側のチームを青とする。他の色の帽子の着用を希望する場合はメンバー表提出時に本部席まで申し出、承認を得ること。その場合、帽子と同色のセクレタリー用の旗を一本用意すること。

(4) ベンチサイドは、本部席から見て左側を白チーム、右側を青チームとする。

(5) 招集は試合開始15分前に行う。選手はメンバー表通りの帽子を着用し招集を受けること。招集時に不在の選手は当日の試合に出場することはできない。招集時7名未満のチームに

は、責任者（監督・コーチ・キャプテン）に当該人数での試合実施の是非を確認する。

- (6) 棄権する場合は、当日の第一試合開始 30 分前までに、所定の用紙に必要事項を記入して本部席に提出すること。時間を過ぎた場合は、棄権料 10,000 円を徴収する。
- (7) チームの水着は同一の生地・デザイン・色とする。
- (8) 競技役員・補助役員（3 名）派遣他定められた役務を全うしないチームは失格扱いとすることがある。
- (9) ウォーミングアップは会場毎定められた場所、時間にて行うこと。
- (10) 会場内でカメラ・ビデオ等の撮影を行う場合は、本部席にて撮影許可証の交付を受けること。
- (11) 上記の他は、(公財) 日本水泳連盟水球競技規則、及び水球一般規則に従う。

<表彰>

- (1) 男子各部及び女子の上位 3 チームを表彰する。
- (2) 男子各部及び女子の最多得点者を表彰する。

<参加資格・制限>

(1) チーム

2023 年度（公財）日本水泳連盟学生委員会関東支部加盟校であること。

※新潟産業大学については中部支部加盟。女子は中部支部に女子が他にないため関東支部予選会参加とする。

(2) 選手

2023 年度（公財）日本水泳連盟学生委員会関東支部競技者登録を完了していること。

※新潟産業大学は中部支部競技者登録を完了していること。

(3) 「連合チーム」の参加について

複数の加盟校からなる「連合チーム」の参加を認めることがある。ただし、最下部リーグでの単年度のみ参加とし、入替戦および日本学生選手権水泳競技大会への出場権はない。「連合チーム」としての参加を希望するチーム・選手は事前に事務局に相談すること。

(4) 競技役員

参加チームは、(公財) 日本水泳連盟またはその加盟団体が発行する競技役員資格を有する競技役員を、最低 1 名ずつ派遣すること。

(5) 補助役員派遣

参加チームは、割当表に従い 3 名ずつのセクレタリー他の補助役員を派遣すること。補助役員はルールに精通している者で、競技を支障無く運営出来るものとする。

<申込方法>

所定の参加申込用紙に必要事項を記入し、指定の期日までに学生委員会関東支部水球実行委員会に申し込むこと。詳細については、別途連絡する。

申込締切日：**2023 年 4 月 8 日（土） 17：00 迄**

申込金：1チームにつき **140,000 円（男子）、90,000 円（女子）**

<監督者会議（予定）>

4月29日（土）17:00～ オンラインにて開催（予定）

※ 監督者かこれに代わるチーム責任者が出席すること。欠席の場合は、会議決定事項については議長に委任するものとする。

<問合せ先>

（公財）日本水泳連盟 水球委員会 競技運営部／学生委員会 関東支部 水球担当

帖佐 晋治（ちょうさ しんじ）

携帯電話：080-3420-2671 Eメール：s.chosa@dentsu.co.jp

（公財）日本水泳連盟 学生委員会 関東支部 水球実行委員長

内野 開央（国際武道大学）

携帯電話：080-7741-0132 Eメール：kaio.wp1009@gmail.com

<2023年度リーグ構成>

(男子1部)

- 1位 日体体育大学 ※
- 2位 筑波大学 ※
- 3位 専修大学
- 4位 慶應義塾大学
- 5位 中央大学
- 6位 明治大学※
- 7位 早稲田大学
- 8位 日本大学※

(男子2部)

- 1位 成蹊大学
- 2位 順天堂大学
- 3位 国際武道大学
- 4位 東京大学
- 5位 学習院大学
- 6位 上智大学
- 7位 東京工業大学
- 8位 一橋大学
- 9位 防衛大学校

(OP) 成城大学・千葉大学連合

※第99回日本学生選手権水泳競技大会<水球競技>シードチーム

(女子)

- 1位 秀明大学 ※
- 2位 日本体育大学 ※
- 3位 東京女子体育大学
- 4位 早稲田大学
- 5位 国士館大学
- 6位 新潟産業大学
- 新規 順天堂大学

※第99回日本学生選手権水泳競技大会<水球競技>シードチーム

※2023年度の関東学生リーグ戦では事前の健康チェック表の提出は行わない。

ただし体調不良者の入場は不可とします。各チーム、各人の検温等体調管理は実施すること。

また社会情勢によりコロナ対応が必要となる場合は人数制限等の対応を行う事もある。

コロナ対応については日本水泳連盟（2023年4月1日 COVID-19 対策ガイドライン）および各会場大学の方針に準ずる対応とする。（各大学方針次ページ）

以上

■各会場大学方針（観客動入に伴う各校規制）

<日本体育大学>

観客有・事前申請不要

<早稲田大学>

観客有・人数制限なし。観戦スペースに限りがあるため、試合への影響が出る場合や危険性がある場合には、近くで観戦出来ない場合もあります点、お含みおき下さい。なお、撮影許可のある者に限り2階部分に入ることを許可します。

<慶應義塾大学>

観客有・人数制限なし。事前申請不要

<成蹊大学>

観客有・事前申請不要

<秀明大学>

観客有・事前申請不要

<国士館大学>

観客無（選手とチームスタッフのみ入場可）